

# 創業期ベンチャー企業に対する知財戦略構築等支援事業

平成30年度予算額 **0.8億円（新規）**

## 事業の内容

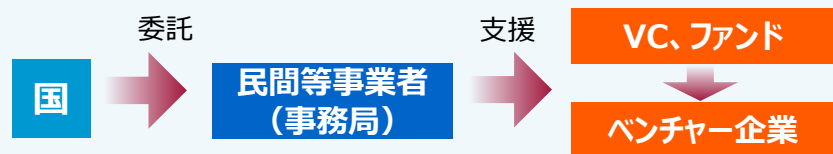
### 事業目的・概要

- ベンチャー企業は、新しい技術やアイデアがそのビジネスのコアであり、これらを知的財産で適切に保護しておくことが必要です。
- しかし、創業期には、ビジネスの立上げに注力するあまり知財の取得を怠ったり、知財保護のノウハウを持たず、コアとなる技術やアイデアが十分に保護されていないことが課題です。
- ベンチャー企業は、新たなイノベーションの担い手として、次世代の経済成長の中核となることが期待されています。
- そこで、創業期のベンチャー企業を対象に、ベンチャー企業支援の経験を有する複数の専門家からなるチームを創設し、ベンチャー企業のビジネスに対応した適切な知的財産の保護、知財戦略の構築等を支援します。

### 成果目標

- 平成35年度におけるベンチャー企業からの特許出願件数を平成30年度比で増加させます。

### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ

